

2016年8月1日

日時:2016年8月1日(月) PM5:00~6:30

場所:富谷町役場

参加者:富谷町総合計画審議会 委員 13名(別紙参照) 欠員1名

:富谷町代表 7名

:事務局 6名

:オブザーバー(宮城大学事業構想学部学生) 3名

議事録

- 開会宣言
- 町長挨拶
 - 本年度は、非常に短期間での審議会開催を強いる形となり、審議会委員の皆さまには大変なご負担をおかけした。
 - 10月10日の市制移行まで残すところ70日となったが、住民はどんなまちになるのか期待しており、ご審議いただいている総合計画で示したいと思っている。
 - 短期間での審議ではあったが、去年の基本構想骨子案審議から引き継いで審議してきたものであり、十分な意見を頂戴してまとめたものであると考えている。
 - 本日が最終日となるが、忌憚の無いご意見を賜りたく、宜しく願いたい。
- 議事
 - (1) 基本構想修正案について
 - 本日が最終日となったが、駅伝方式でブラッシュアップしていくこともあり得るので、委員の皆さまには意見を出し切って欲しい(草間会長)
 - 修正前と修正後を併記し、事前に協議資料を配布しておいたが、更に修正を加えた資料を用意したので、そちらの資料でご協議願いたい(事務局:高橋)
 - 配布資料からの修正点は、緑のマーカーで示しているとともに、新たに10年後の人口目標も明記(55,000人)したのでご確認願いたい(事務局:高橋)
 - 55,000人の人口目標は「GOGO!」で縁起がよい。人口目標は宅地開発という条件付ではあるようだ。概念図も前回指摘事項が反映されわかりやすくなっている。それでは、事前に目を通していただいた資料について、ご意見があれば承りたい(草間会長)
 - P11で「町立幼稚園・・・」となっているが、新市の計画なので市立にすべき(小松委員)
 - P15の基本方針-3、□3-②のタイトルについて、地域の方を地域の方が支え守るまちづくりは、みんなで支え守るまちづくりにしていただきたい(佐々木委員)
 - 「おっぴさん」というのはおばあさんのことだと思っていたが、おじいさんも含まれる言葉なのか(草野委員)
 - 含まれる言葉(委員一同)

- 基本方針-1の□1には、ただ雇用場を用意したり起業を支援したりといったことのほかに、「産学官の連携」といった方向性が必要なのではないか(草野委員)
- 非常に大事なご指摘であり、文章の中に明記したいと思う(草間会長)
- 事実、スイーツ博覧会についても産学官の連携で動いているし、方針 1-□2-③のシティブランドの発信にも産学官の連携が関わってくる(田中委員)
- 理念の図は非常に分りやすく、良くなった。また、図下の理念のサークルは車の車輪にも見え、正にエンジン全開で走り出す車をイメージさせて非常に良い(工藤委員)
- 車が走り出すイメージという点では、理念のサークルから4方向にアローが伸び、アローの先に基本方針が明示されるような形の概念図でも良いかもしれない(草間会長)
- ただただ、前回審議会からのこの短期間の間に修正事項が良く網羅され、よくやってくれたと感謝するのみ(増田委員)
- P9の基本方針-2、□1-①に、子供の育成を学校・家庭・地域の連携で・・・となっているが、私のイメージでは連携ではなく「協働」で育成するイメージで考えていた。(麻生川委員)
- 確かに、「連携」にはコラボレーションのイメージがあり、その方が適切かもしれない(草間会長)
- 基本方針-1の□2-②にある「面影づくり」は、文章との整合性からもイメージ的にピンとこない(大川原委員)
- 基盤農業への配慮など、農業に関する方向性も良く反映してもらい感謝する(小松委員)
- 方針-3-□3の方針の内容と、最重点プロジェクト(再掲事項ばかりでもあり)がどのように整合するのか良くわからない(富田委員)
- 特に①の三世代のつながりに着目した結果、高齢者、子育て世代、教育に関する最重点プロジェクトを再掲する形になった(事務局)
- その方針は却って分りにくいと思われ、読む人が迷うだろう。もっとシンプルに考えたほうが良い。ここは再度、内部で検討することとする(草間会長)
- ずっと審議してきた者には分るが、市民の立場ではまだ分りづらいと思う。基本方針の部分だけでももっと分りやすくした方が良いのではないか。また、基本方針にはやるべきことを記載しているのだから「やる！」と断言して欲しい(平岡委員)
- P17の最重点プロジェクトに「とみばす」が明記されたのは非常に良い。一方、誰が見ても分りやすい文章とするためには、第三者のフィルターをかけることも重要(佐々木委員)
- どの世代が理解できるだろう・・・という視点からは興味深い(大川委員)
- 一通り委員の皆さまから意見をいただいたところで、オブザーバーの大学生から感想等があれば頂きたい(草間会長)
- 富谷の将来を綴った資料や委員の皆さまの意見を聞いて、自分も富谷に暮らしたいと思うようになった。そのような中で、就労の場が確保されることが重要だが、若い人達が能力に応じて選べる職種がないため、企業誘致を推進する中では、起業の主要な部門を誘

致するよう努力していただけるとありがたい(立花)

- 主要な部門とは、研究開発等のコアな部門のことか(草間会長)
- そういふ部門のこと(立花)
- R&Dを可能な限りいれるよう努力して欲しい(草間会長)
- 理念概念図で「活かす」の部分が色合いなどにおいても協調されているようだが、何か意味はあるか(相澤)
- 特にない(事務局)
- 資料が前回から非常に分りやすくなった。後は実施の段階を注目していきたい(山中)
- 是非とも引き続き注目して欲しい(草間会長)
- 他に何か気づいた点などあるか(草間会長)
- 若い人が見ても、お年寄りが見ても分りやすいように、見やすくするイラストなどを配置するなど配慮して欲しい。とにかく、より多くの人達に読んでもらえるように(平岡委員)
- これまでの意見を結集し、できるだけ分りやすくしていきたい(草間会長)
- 副町長から意見を賜りたい(草間会長)
- 100年間人口が増え続けるとか、富谷宿開宿400年とかが入って非常に富谷らしくなった(大庭副町長)
- 最後に町長から感想等を頂きたい(草間会長)
- 皆さまの意見を結集した結果、いい方向性を示せるものができたと感謝申し上げる。更に、文章表現等に努力しながら分りやすい方針に仕上げしていきたい。この後、基本計画・実施計画を取りまとめ、そこで基本構想を確実に実現するよう努力したい(若生町長)

(2) 審議会答申

- 多少修正事項があるが、簡略化してまとめた答申案については問題はない。答申案を答申書として扱うこととし、ここに答申する(草間会長)

(3) サブタイトルについて

- サブタイトルの案を頂きたい(草間会長)
- ニューとみやカミングスーンというイメージが沸いた(山中)
- カミングスーンは10月10日以降は使いづらい表現(草間会長)
- 英語やカタカナを活用したほうがカッコいいと思う(立花)
- とみやビジョン2025はしっくり来る。一方、訛りの入ったサブタイトルもいいと思う(相澤)
- みんなでヤッペ・スッペ富谷というものが浮かんできた(小松委員)
- 会長案の②、④がしっくりくる。とにかく誰が見てもいいと思うものにして欲しい(平岡委員)
- 会長案②が、形として市民に示すものとして良いと思う。④も良い(佐々木委員)
- GOGOチャレンジ富谷、GOGOニュートミヤ、或いは新たな価値創造富谷ビジョンといったところか(田中委員)
- 出来れば「創造」という言葉を使いたい(増田委員)

- “オール富谷”は目玉だと思う。その他職場で話し合ったところ、共創～、共躍～といった意見が出ている。また、銀行だからということもあるが「シティ」を冠するのもいいと思った。例えば「とみやシティプラン」(工藤委員)
- 夢つなげトミヤ、つなげドリーム富谷、つなげドリームシティトミヤといったところが浮かんだ(大川原委員)
- 「持続性」というイメージが浮かんだことから、「サステイナブル・イン・TOMIYA」といったことを連想した(草野委員)
- 会長案⑩の「みんな de つくっぺし“とみや”」が let's のイメージがして良いと思った(麻生川委員)
- ホップ・ステップ・ジャンプの富谷シティが浮かんだ(大川委員)
- メイクアップ富谷(山中)
- “TO・MI・YA”は to と me を連想させてよいと思ったが、最後のYAの語呂あわせが浮かんでこない(立花)
- 最後はやっぱり“やっぺし”でしょ(草間会長)
- 後は事務局に一任する(草間会長)

以上